

「3.11伝承ロード」と被災地の未来

～ 教訓が、いのちを救う～

【日時】

令和元年12月11日(水)

13:00～16:00(受付は12:00～)

【会場】

日立システムズホール仙台 シアターホール

(仙台市青年文化センター) 仙台市青葉区旭ヶ丘3-27-5

参加
無料

定員500名

3.11伝承ロード 主な震災伝承施設

9月末現在の登録施設数は計200件



基調講演

「教訓が、いのちを救う」 ～東北に与えられたミッション～



徳山日出男 氏

政策研究大学院大学客員教授
元国土交通省事務次官

パネル討論

「『3.11伝承ロード』と被災地の未来」

〈コーディネーター〉 徳山日出男 氏



今村 文彦 氏

一般財団法人3.11伝承ロード推進機構代表理事
東北大学災害科学国際研究所所長



山本 正徳 氏

岩手県宮古市長



佐藤 克英 氏

震災伝承ネットワーク協議会会長
国土交通省東北地方整備局長

※「一般財団法人3.11伝承ロード推進機構」は、東北地域づくり協会と東北経済連合会が震災伝承を推進するため、令和元年8月1日に設立しました。
※本講演会は土木学会CPD(継続教育)認定プログラムです。【2.5単位】

〈主催〉一般社団法人東北地域づくり協会、河北新報社

〈後援〉国土交通省東北地方整備局、一般社団法人東北経済連合会、東北建設業協会連合会、公益社団法人土木学会東北支部
一般社団法人日本建設業連合会東北支部、一般社団法人建設コンサルタンツ協会東北支部
一般社団法人日本建設機械施工協会東北支部、一般社団法人東北測量設計協会、一般財団法人みちのく創生支援機構
一般財団法人3.11伝承ロード推進機構、日刊建設工業新聞社、日刊建設産業新聞社、日刊建設通信新聞社、建設新聞社

令和元年度 東北地域づくり講演会

「3.11伝承ロード」と被災地の未来 ～ 教訓が、いのちを救う～

■ 日時

令和元年12月11日(水)
13:00～16:00(受付は12:00～)

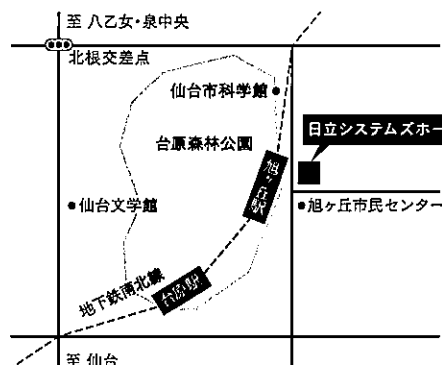
■ 会場

日立システムズホール仙台 シアターホール
(仙台市青年文化センター) 仙台市青葉区旭ヶ丘3-27-5

会場案内

- ⑤ 仙台市地下鉄でおいでの方
仙台駅から市営地下鉄南北線・泉中央方面行き10分、「旭ヶ丘駅」下車、東1番出口より徒歩3分。
- ⑥ バスでおいでの方
仙台市営バスのバス停「旭ヶ丘駅」より徒歩2分。
- ⑦ お車でおいでの方
東北自動車道「仙台宮城I.C.」を降り、仙台北環状線経由約30分
東北自動車道「泉I.C.」を降り、国道4号線、県道仙台北環状線経由約30分

仙台市は「脱クルマ都市」づくりに取り組んでおります。
ご来館の際はなるべく公共の交通機関をご利用いただきますよう、ご協力をお願いいたします。



参加申し込み

郵便番号、住所、氏名、ふりがな、電話番号、参加希望人数(3人まで)を明記し、
Eメール、FAX、はがきのいずれかでお申し込みください。
応募多数の場合は抽選とし、聴講券の発送をもって発表に代えさせていただきます。

※お預かりした個人情報は適切に管理し、本講演会の管理のみに使用します。

申し込み先

河北新報社事業部「『3.11伝承ロード』と被災地の未来」係

✉ Eメール j-oubo@po.kahoku.co.jp

☎ FAX 022-211-1221

✉ はがき 〒980-8660 河北新報社事業部(住所記載不要)

※いずれも宛て先に「3.11伝承ロード」と明記してください。※お席に余裕がある場合、当日も受付致します。

申込締切

令和元年
11月30日(土)
必着

お問い合わせ 河北新報社事業部 ☎022-211-1332(平日10:00～18:00)

必要事項をご記入の上、このままFAXにてお送りください。

ご住所 〒	
(郵便券郵送先)	
ご氏名 フリガナ	年齢
(ご本人)	歳
電話番号 ()	参加希望人数 名

FAXお申し込み番号
「『3.11伝承ロード』と被災地の未来」係

022-211-1221